



北山小学校竣工式

3月28日、児童生徒や保護者、来賓など約120人が出席して北山小学校竣工式が行われました。式では奥田村長が「よく勉強し、体力を養い、りっぱな校風をつちかい、先生方と共にこれまでの小学校にまけない輝かしい歴史をつくってくださることを願っております。」と挨拶、仁坂和歌山県知事が祝辞を、児童を代表して田本貴稔君がお礼の言葉を述べた後、くす玉を割って新校舎の完成を祝いました。

旧北山小学校は昭和44年に建設され、以来38年間使用されてきましたが、平成16年の耐震診断で耐震不足との判定を受け、児童の安全と教育環境の充実を図る観点から、校舎を建て替えることとし、平成17年8月から基本計画の策定に入り、同年11月から実施設計、平成18年2月には補正予算で事業認可と順調に計画が進められ、平成18年6月より工事に着工、平成19年3月20日に新校舎が完成いたしました。4月9日には始業式が行われ、新しい北山小学校の第1歩を踏み出し、新校舎での学習が始まりました。又、北山中学校の耐震工事も平成18年10月16日に完成し学校校舎の耐震対策はすべて完了いたしました。



挨拶をする奥田村長



祝辞を述べる仁坂知事



きれいー!!



うれしー!!



昼休み北山小学校を取材に訪れると子供たちが元気いっぱい遊んでいました。子供たちに新しい校舎の感想を聞いてみると「うれしい!」「きれいー!」「木の臭いがするー!」とみんなとてもうれしそうでした。

北山小学校はこの4月、新入生二人と転校生二人を迎えました。みんな仲良く勉強に運動にがんばって下さいね。



みんながんばって勉強中?



昨年度は和歌山県にとって談合問題に端を発し知事逮捕という和歌山県政史上に無い激震の年でありました。しかし、新しい仁坂県政が発足し、県政への信頼回復を図るべく種々の改革に取り組みられており、私達も一致協力をして、仁坂県政を支えていくことが重要であります。

財政運営に大きな影響を与える地方交付税制度については、平成19年度から交付税算定の一部に人口と面積を勘案した新型交付税制度が導入

されました。細部運用によりどのように変動するのか不明な状況であり、今後の財政運営に当たってはこれまでに以上に厳正な運営に努めていくことが重要であります。

また、第二次市町村合併構想への対応も今年度の大きな課題であります。現在、新宮市と東牟婁郡町村とが共同で住民説明のための資料を取りまとめており、この資料がまとまり次第各市町村において住民との懇談会等を行い住民の意見を伺いその方向を決めていくこととしています。合併問題は住民と議論を尽くし結論を得ることが重要で、今後の北山村の将来を見据えた議論をしていただきたいと思えます。

平成19年度予算編成方針については、このような状況をふまえ限られた厳しい財源を有効に活用すべく、今後の公共事業のあり方も含めて検討すると共に、住民にとって必要な事業は創意工夫をしつつ実施していくことを基本として必要最小限の歳出予算とし、一般会計と特別会計を合わせて前年度比マイナス9・5%の緊縮型予算編成を行ったところであります。

それでは、平成19年度の村政を執行行っていくうえにおいての基本的

な方針を述べさせていただきます。

第一、行財政改革と今後の行政運営等について

行財政改革につきましては、平成17年1月から北山村行財政改革方針に基づき実施をしてきております。基本方針として、「医療福祉の充実と存続を図り住民の安全と安心を守る」、「地場産業の活用と若者定住施策等」を継続しつつ、「自らの地域は自らが守る」、「自らが出来ることは自らが行う」という自立精神に立った地域づくりを目指して北山村の地域づくりに取り組む決意であります。平成17年、平成18年と行財政改革を推進してきたこの2年間の実施状況

を見ると財政的には厳しい中で創意工夫等の努力の結果、基金の取り崩しは平成17年度一千万円、平成18年度は取り崩しの必要がないと考えており、改革取り組みの効果が出てきているものと判断をしています。しかし、地方交付税については、新型交付税制度の導入等と相まってその動向が不明な状況から平成19年についても予断は許さない状況であり、交付税の削減を覚悟しておく必要があります。総合的に判断すると行財政

改革を推進したとしても決して安易に財政運営ができる状況ではありません。今後は更に住民の皆様の協力のもと「自らできることは自らがする」という住民参画型自治の推進に積極的に取り組んで参ります。

一方では、役場の業務が果たす役割も増大しており業務内容の見直しと組織改正の必要に迫られております。4月より組織の一部と業務分担や業務のあり方等について検討を行い改正をします。これに伴い役場庁舎の配置等についても変更を行います。また、住民の安全・安心という観点からは、近い将来に発生するとされる南海・東南海地震についての対策も積極的に対処して参ります。

第二、医療福祉の充実について

当村における高齢化率は平成19年2月末現在で44・7%。超高齢化を迎えた当村にあって医療福祉の充実には重要な課題であります。介護保険の適用により高齢者へのサービス提供として、社会福祉協議会においてはホームヘルプ、デイサービス、居宅事業を実施しており、診療所においては訪問看護を実施しております。福祉センターの居住部分の活用に

については高齢者の方々が安心して生活できる場所を提供すべく新たな施策に取り組んで参りました。この制度は、費用の一部個人負担が伴いますが、家族に対する肉体的負担の軽減、とりわけ遠隔地にいる家族にとつては故郷に残した肉親への大きな不安の解消にもなると考えています。

一方、介護保険については、平成17年10月から北山村単独事業として実施をしております。少人数の自治体で介護保険を単独運営をすることは非常に厳しい状況です。平成19年2月末現在における平成18年度の介護給付費用見込総額は約7,350万円の見込です。この内施設入所者は13人で給付見込額は約3,810万円となり一人あたり平均年間約290万円の給付費が必要な計算になります。また、社会福祉協議会においては、地域住民の方々のコミュニティの醸成等を図るため新たな活動として「ふれあいいきいきサロン」を開設します。仲間づくりや社会参加の促進、ボランティアの育成等を目的とし、子供から大人までどなたでも参加でき、各地域の情報交換、緊急時の助け合い等の防災意識の向上にも役立てればと考えているので多くの方にご参加頂けるものと期待をしております。

第三、地場産業及び観光産業の振興等地域活性化について

まず「じゃばら」産業について申し上げます。IT全盛の時代を迎えた新たな試みとして「北山ブログポータルサイト」を立ち上げるべく18年度から準備を進めているところであります。ブログポータルサイトにより広く会員を募集し、バーチャル村民制度を創設して全国に北山村応援団を育成するなどITを活用した新たな戦略を展開して参ります。一方、PR戦略については、大学とも連携をしつつ、現在のPR方法等について全てを見直し新たな戦略を展開して参ります。

観光筏下り等については、この豊かな自然と共生した観光産業を守り育てていくことも重要な施策であると考えます。世界遺産に登録された熊野古道を始めとする豊富な紀南地方における観光資源を十分に活用すべく近隣市町村とも連携をしつつ北山地域の観光振興に取り組みます。

昨年度は、天候等の関係もありましたが、集客数7,955人を確保しました。19年度は筏師の人員不足

により運航便数の減少を余儀なくされる状況であります。集客目標である7,000人以上は確保できると考えています。筏師後継者の補充については、近隣の森林組合等とも折衝を進めておりますが、現時点で具体的な進展はありません。今後とも積極的に対応して参りますが、一方では、緊急避難的措置も視野に入れて検討を進めて参ります。

これらの基幹産業は、北山村の産業として地域住民が力を合わせて守り育てていくことが重要であります。そのためシンクタンクに委託して検討を進めてきました。今後は議会と十分に議論検討を行いどのように取り組んでいくのか、その方向を定めて参ります。

地域活性化や地域振興という観点からは、まず大事なことは地域の方々のやる気と熱意であります。かつてのように財政豊かな時代は役場主導型でいろいろな事ができましたが現在はそういう状態ではありません。現在、一部の方々が活動しておりますが、民間主導で創意工夫をして地域の活性化に取り組むことが大事であります。

第四、社会基盤の整備促進について

現在、国及び県をはじめとして非常に厳しい財政状況であります。地域の実情や要望等の道路整備にかける地元の熱い思いを関係者の方々にご理解を頂くため要望活動をはじめとして種々の取組をして参りました。今後とも、引き続き周辺市町村とも連携をしつつ、より一層の努力をしていきます。道路整備の重要な道路特定財源について一般財源化を前提として議論がなされ、この中において「真に必要な道路は整備する」との方針のもと、道路の整備計画が策定されることとなっています。この計画策定に向けて必要な活動をして行く事が重要であり、道路特定財源の必要性を地域の皆様をはじめ国民の皆様を理解していただく活動を進めて行くことが大切であります。それでは各事業箇所毎に現況をお話させていただきます。

○国道169号について

奥瀬道路について、現在紀南河川国道事務所において進められている新田戸トンネル工事については順調に工事の進捗が図られており、この夏ごろには貫通の予定と聞いております。予定どおり工事進捗すれば20

年度内には供用開始ができるものと期待しています。

これからの大きな課題は、新田戸トンネル出口から熊野川町九重に至る未整備区間の整備促進です。私としても国土交通省及び県当局並びに地元選出国会議員等の関係者に強く要望をしてみました。現在の状況は、近畿地方整備局としては、この区間5・2キロメートルについて奥瀬道路の延伸二期区間として整備すべく国土交通省に要望をしていると聞いており、私としても早期に事業着手できるように東京へ行き国土交通省及び財務省に地域の実情と熱い思いをお話ししてきました。

○村内における169号の状況について

七色地区は、すでに完成し供用をしています。平成19年度は、引き続き竹原地区への延伸区間について、現在県において測量調査をしており、引き続き早期に工事着手できるように要望をして参ります。また局部改良として大沼地区内においても狭小区間の解消を目指して工事が発注され現地では工事が進捗をしています。この区間は北山村への入り

口でもあり引き続き早期完成を県当局にお願いして参ります。村内の国道整備はまだまだ未整備区間が多くあり早期の完成に向けて要望活動等について積極的に取り組んで参ります。

○上滝トンネルについて

現在トンネル本体に引き続き改良工事を実施。一期工事区間については鋭意工事を進めた結果19年度をもって完成できる見通しとなりました。一期区間は、観光筏下りにおける事故安全対策として欠かすことの出来ない道路です。この区間の完成により初期の目的を達成し、その効果が発揮できるものと期待をしています。

二期区間は、現在の財政状況等から判断して当分の間事業を休止し、真に必要な道路の構造等詳細について検討を加え財政状況等をも考慮しつつ事業を再開すべき時期も含め検討して参ります。

○林業事業について

林道事業については、平成15年度に新規事業として着手した林道出谷線の開設工事については18年度に引

き続き工事を実施しました。しかし、公共事業が抑制される現在の状況や財政状況に鑑み、本林道の今後の活用状況等を十分に検討した結果、平成19年度の事業をもって一定の初期の目的が達成できるとの判断から続く区間については平成20年度から事業の一時休止をし、今後の事業展開をどうするのか慎重に検討して参りたいと考えております。平成20年度から上滝下滝線及び林道出谷線の一時的休止に伴う次の展開として住民生活の安全・安心に直接関係する耐震対策等の事業に重点を置いて実施して参ります。

○地籍事業について

地籍については、平成10年度から着手し、18年度までに下尾井地区、七色地区、竹原地区と大沼上地までの調査を終了し、残りの地区についても順次調査を進めて参ります。

第五、教育と教育環境の充実等について

将来を担う子供達の教育については、現在の教育環境に甘んじることなく、より一層の充実に努めて参り

ます。しかし、子供の教育は社会全体で対応して行くことが重要であり、学校と家庭が教育の両輪として機能することが肝要であります。大きな課題である学校の耐震対策につきましては、財政が厳しい中であります。子供達が安心して勉学に励める環境を整備すべく積極的に対応をしてきました。平成17年度末から工事着手した北山小学校新校舎建設工事はこの3月に完成。中学校の耐震補強についても平成18年度に全て完了しました。これにより学校校舎の耐震対策は全て完了することとなり、子供たちも安心して勉強できるものと思っております。

子供たちも少人数ではありますが元気に活動しており、私としても子供たちの活動をしっかり支援して参ります。

以上、今後の村行政を執行していく上での施政方針について大きな課題に絞って述べさせていただきました。申すまでもなく、今後とも行政改革等について職員一丸となって取り組み村民の皆様の負託に応えるべく努力をして参ります。皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

当初予算比較表

会計別	平成19年度	平成18年度	対前年度比
一般会計	7億9,473万円	9億1,890万円	△13.5%
国民健康保険特別会計	1億0,659万円	1億0,083万円	5.7%
老人保健特別会計	8,303万円	1億0,531万円	△21.2%
介護保険特別会計	7,863万円	7,859万円	0.0
簡易水道特別会計	1,530万円	1,768万円	△13.5%
地域振興特別会計	2億7,325万円	2億6,790万円	2.0%
国保直営診療所特別会計	7,682万円	8,872万円	△13.4%
合 計	14億2,835万円	15億7,793万円	△9.5%

平成19年度
当初予算の概要

平成19年3月村議会定例会において、平成19年度の北山村一般会計予算及び各特別会計予算が提案、可決されました。

一般会計の当初予算額は、7億9,473万円と昨年度に比べて約1億2千4百万円縮減されています。特別会計においても、国民健康保険特別会計、地域振興特別会計を除く3つの特別会計で13・4%から21・2%の減となっております。

一般会計及び特別会計の予算総額は、14億2,835万円と昨年度に比べ9・5%の減額となっております。減額の主な要因として村債償還金の減少や公共事業費等の縮減が上げられますが、三位一体改革による地方交付税の減少や国庫補助金等の削減により予算が大幅に縮減されています。

平成19年度一般会計当初予算の歳出構成比

性 質 別 歳 出 項 目		金額(万円)	割合 (%)	割合 (%)
義務的経費	人 件 費	18,913	24	50
	扶 助 費	3,405	4	
	公 債 費	18,295	23	
消費的経費	物 件 費	14,071	18	26
	補 助 費 等	4,972	6	
	維 持 補 修 費	597	1	
投資的経費	普通建設事業費	14,381	18	18
その他	繰 出 金 等	4,839	6	6
計		79,473	100	100

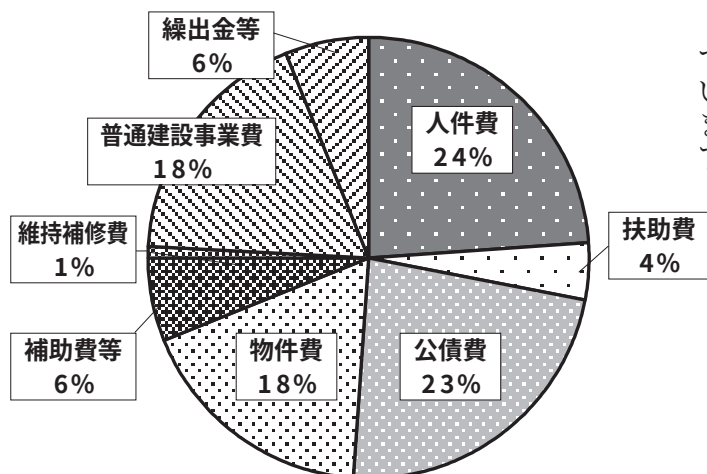
一般会計当初予算の概要

平成19年度の一般会計予算は、昨年度に比較して金額で約1億2,417万円、率にして13・5%の減額予算となっています。

歳入の構成比については、村税などの自主財源が18・7%、地方交付税や国庫補助金などの依存財

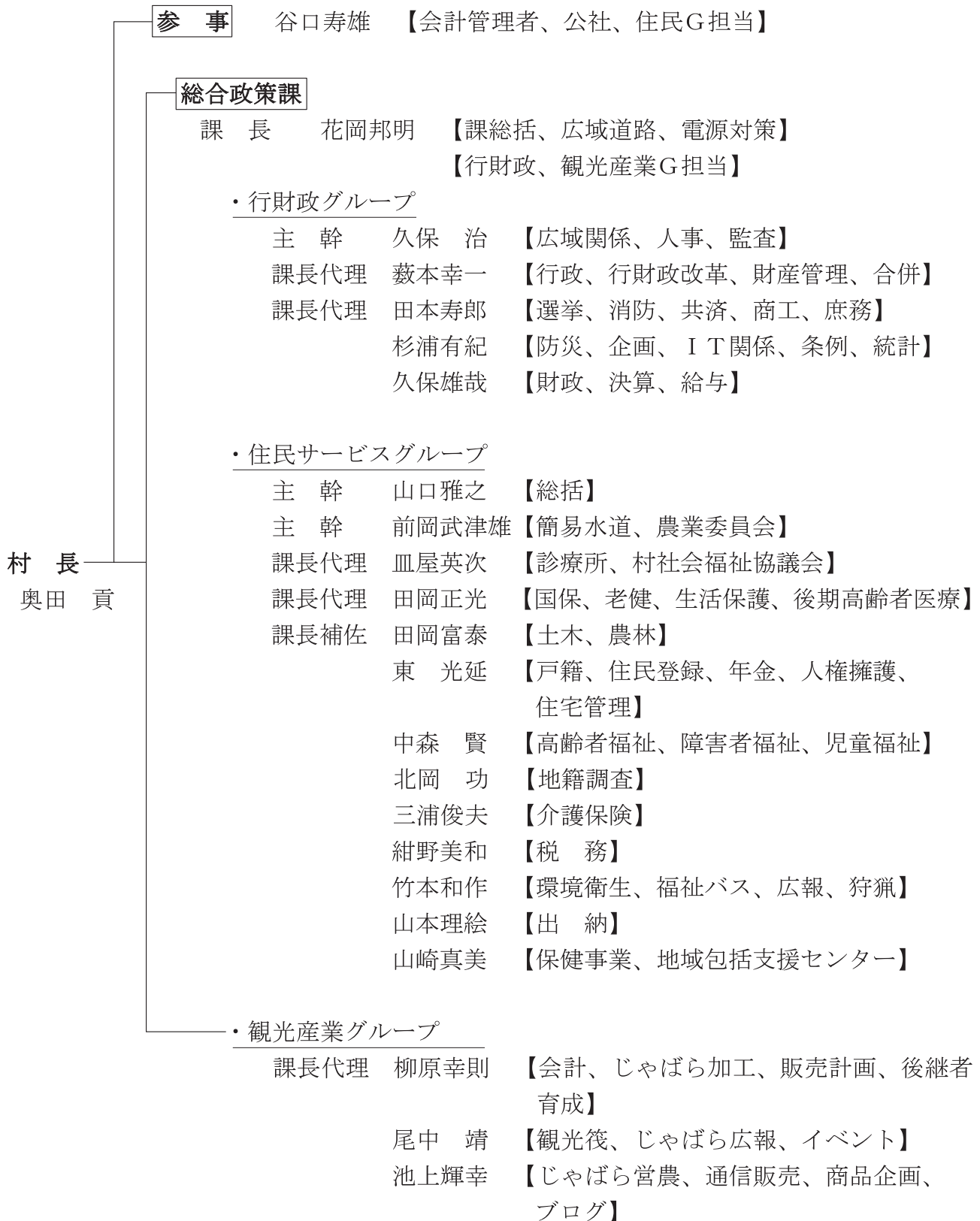
源が81・3%となっております。歳出の性質別による構成比は、左記の表のとおり、人件費、公債費等の義務的経費が半分を占め物件費、補助費等の消費的経費が2割強、ハード面での村づくりといえる投資的経費が約2割という状況です。

普通建設事業費の主な内容としては、林道出谷線開設工事4,730万円、村道上滝下滝線改良整備工事6,120万円などとなっております。



役場機構図及び職員事務分掌

(平成19年 4月1日現在)



議会事務局 事務局長 久保 治 (総合政策課主幹兼任)

教育委員会 教 育 長 寺前 譲 ——— 専門員 玉置哲也 【学校教育、社会教育】

日本初!! 自治体運営ブログポータルサイト 「北山ブログ」スタート!!

http://www.murablo.jp

平成19年3月31日、日本初の自治体運営ブログポータルサイト

「北山ブログ」がスタートしました。

北山ブログが目指すもの...

- 一般の方に行政への理解を深めてもらう取り組みを推進します。
- 会員をバーチャル村民と位置づけ、全国に北山村のファンの輪を広げます。
- 紀州熊野（和歌山県、三重県南部、奈良県南部）の地域密着型ブログとして、熊野古道、歴史街道をはじめ観光情報を全国に発信します。
- ブログを通じ紀州熊野地域の環境保護、福祉向上に取り組みます。
(地域保全のため利益が出れば還元します)
- 他の地域へもシステム提供を行い、連携の輪を広げることで、全国の自治体との共存共栄を目指します。
- 紀州熊野のファンを開拓し、じゃばらをはじめとする地域製品の販売の促進を図ります。
- 地域住民の声を直接発信することで、より紀州熊野地域に対する理解を深めてもらいます。
- 財政に負担をかけず、ブログ内での収益による運営を目指します。



ブログってなに？

ブログとはインターネット上の日記のようなもので一般的なホームページと違い更新が非常に簡単で、パソコン初心者の方でもワープロ感覚でホームページが作れることから近年大流行しています。

観光情報だけではなく、日記に始まり、田舎の良さ、地元の穴場情報等、全国に向けて情報発信し、インターネット上で楽しく語り合って頂きたいと思います。

また、北山ブログの特色を出すため熊野古道、海釣り、川釣り、カヌー、アウトドア、温泉、田舎暮らし等この地域関連のジャンルを用意しております。

**平成19年6月1日のグランドオープンに向けて
職員、スタッフ一同鋭意制作中！
「北山ブログ」にどうぞご期待ください!!**

中学校卒業式

→左から順に
・井野 千晴 さん
・田岡 未佳 さん
・柳原 将平 さん
・藪本 昂平 さん



お
め
で
と
う

中学校入学式



→左から順に
・尾崎 竣一 さん
・中 俊喜 さん
・森田 雄貴 さん
・背戸 大智 さん
・三浦 拓 さん
・山本 祥子 さん
・疋田 彩伽 さん
・大威 飛鳥 さん

小学校入学式

→左から順に
池上 峻矢 さん
紺野 彩 さん



保育所入園式



→左から順に
清嶺地 真菜 さん
池上 巧馬 さん
紺野 雄大 さん

考えて下さい、ゴミのこと

これまで広報や文字放送で繰り返しゴミの分別、マナーについて啓発を行ってきましたが、地域によっては大変ひどい状態となっています。収集員は、嘔吐感に苦しんだり、薬を飲んだりしながらゴミ収集をしています。

また、このままでは将来資源ゴミの引受が拒否され、処理料金の支払を求められる事態も十分ありえます。

役場ではこのような事態をふまえ、今後事態の改善が見られない場合、

○各地域によるゴミステーションの管理

○ゴミ袋の有料化と生ゴミに限った記名化

などを検討していきたいと思います（一部地域ではすでに住民の方々がボランティアでゴミステーションの清掃をしてくれています）。村民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

消火器は収集できません（大沼区）

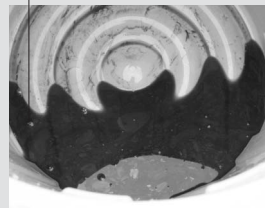


タイヤは収集できません（竹原区）



新聞紙の収集日に出されたナイロン袋に入れられた雑誌とチラシ（大沼区）

ポリバケツの底にたまった魚の血が腐って、他の生ゴミの汁と混ざり悪臭をはなっています（大沼区）



国際テロの未然防止にご協力を

世界各国が国を挙げて、国際テロ対策を強化しているにもかかわらず、ロンドンをはじめ世界各地でテロが発生するなど、国際テロの脅威が高まっています。

我が国も、オサマ・ビンラディンのものとされる声明において、攻撃対象として名指しされたほか、国際テロ組織「アルカイダ」関係者が潜伏していた事案（平成7年、11年（15年）が判明するなど、日本も国際テロの脅威と無縁ではありません。

警察では、国際テロ対策の強化を図っています。

○私たちの町にテロリストを入れない
○私たちの町でテロを起こさせない

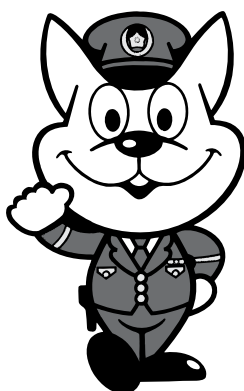
ためには、皆さんの協力が必要です。

不審な人や車、荷物など、

「あやしいな」

「おかしいな」

と思ったら、どんな些細な情報でも結構です。最寄りの警察署、交番、駐在所まで通報をお願いします。



新宮警察署

子宮がん検診 個別検診のお知らせ



村の集団検診以外でも次の医療機関で子宮がん検診を受診できます。

★医療機関

・和田医院（熊野市）

・大石産婦人科医院（熊野市）

★対象者：20歳以上の女性

★自己負担額：500円

「新宮川水系各ダム情報」及び「十津川第二発電所運転予定」 フリーダイヤル番号のお知らせ

新宮川水系の各ダム（池原ダム・七色ダム・小森ダム及び風屋ダム・二津野ダム）の放流状況及び、十津川第二発電所の運転予定につきましては、24時間フリーダイヤル（無料）にてお知らせしています。お気軽にご利用下さい。

また、フリーダイヤルはあらかじめ電話機に登録していただきますと便利にご利用できます。

なお、フリーダイヤルが集中しますと、かかりにくくなる場合がありますので、その場合は、しばらくしてからおかけ直し下さい。

新宮川水系各ダム情報 **0120-30-2425** サイレン ツーホーチュウイ

十津川第二発電所運転予定 **0120-20-1914**

（携帯電話・自動車電話からも通話できます）

【情報内容】池原ダム・七色ダム・小森ダム及び風屋ダム・二津野ダム放流状況
及び、十津川第二発電所の発電放流予定

電源開発(株)水力・送変電部
西日本支店北山川電力所
TEL.07468-5-2158

平成19年度国家公務員採用Ⅲ種試験（高校卒業程度）日程等

職 種	受 験 資 格	申込受付期間	第1次試験日	試 験 地
行政事務 税 務 機 械 土 木 林 業	昭和61年4月2日から 平成2年4月1日までに 生まれた者	6月26日(火)～ 7月 3日(火)	9月9日(日)	京 都 市 福知山市 大 阪 市 神 戸 市 奈 良 市 和歌山市 田 辺 市

◎申込用紙、受験案内は5月14日(月)から配布します。

問い合わせ先

人事院近畿事務局
〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60
TEL.06-4796-2191（試験係）
06-4796-2199（24時間テレホンサービス）
<http://www.jinji.go.jp/kinki/>

南紀白浜⇄東京 最速65分

便利でお得な「特便割引7(セブン)」が新登場!!

南紀白浜空港は駐車場無料です



2007年4月1日～6月30日フライトスケジュール

※羽田空港でのチェックイン場所は第1ターミナル北ウイングです。

南紀白浜		東京		南紀白浜	
302マイル		302マイル		302マイル	
1382便①	10:50	11:55	1381便	9:00	10:10
1384便②	15:10	16:15	1383便②	13:15	14:25
1386便	19:20	20:25	1385便③	17:30	18:40

①JAL1382便は4/1～4/30は5分遅発となります。②JAL1384・1383便は6/1～6/30は運休となります。③JAL1385便は4/1～4/30は5分早発となります。
※発着時刻は予告なしに変更し、また天候その他やむを得ない理由により遅発・欠航する場合がございますのでご了承ください。

ビジネスに最適

特便割引7(セブン)

南紀白浜・東京線が
お一人様(片道)

17,500円 (4/1～4/26) (5/7～6/30)

ご利用できない期間 4/27～5/6

ご予約・ご購入 ご予約はご搭乗日2ヶ月前から7日前(1週間前の同曜日)までとなります。
ご利用の際はご予約時に「特便割引7(セブン)」とお申し出ください。

ご予約日	ご搭乗日の9日前までの場合	ご搭乗日の8日前、7日前の場合
購入(決済)期限	ご予約日を含めて3日以内	ご搭乗日の7日前まで

ご利用条件 ・ご予約の変更はできません。ご予約した便に限り有効です。ご搭乗当日、出発空港においてご予約便より前の同一区間のJALグループ航空会社便への変更も承れませんのでご注意ください。

- 販売座席数には限りがございます。また、便によっては設定がない場合がございます。
※対象便・発着時刻および運賃額につきましては変更される場合がございます。
- ※小児運賃の設定はございません。
- ※払戻に際しては払戻手数料(420円)を航空券1枚毎に申し受けます。また、航空券でご購入以降の取消に際しては、取消手数料を航空券1枚毎に申し受けます。
(航空券ご購入後から便出発時刻まで3,000円、出発時刻以降6,000円)
- ※払戻は航空券の有効期限およびご予約便の出発日の翌日から起算して10日以内に限り承ります。

※その他の詳細はお問い合わせください。

南紀白浜空港発 JALツアー商品

マイステイ東京
JALで行く
東京ディズニーリゾート
好評発売中!!

他にも、
**先得割引
バーゲンフェア**
等々ございます。詳細は
時刻表でご確認ください。

●東京国際(羽田)空港では、「旅客施設使用料」を設定しております。「旅客施設使用料」は航空券ご購入の際に航空運賃とともに空港ビル会社に代わって申し受けます。

- ①対象となるお客様:東京(羽田)空港発着の国内線をご利用のお客様
②料金額:羽田大人100円、小児50円

お客様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご予約・ご案内

国内線
予約案内

☎0120-25-5971

※年中無休/24時間(22:00～6:00は音声自動応答「スカイナビ」でご案内します。)

www.jal.co.jp



村長のコラム ～最近、私が思うこと～

めざそうーIT先進村

IT（情報技術）の時代といわれて10余年が経過しました。北山村もインターネットによる「ジャバラ」の販売に踏み出し、大きく売り上げを伸ばしてきたことは皆様ご承知のとおりです。いまや情報技術なくして社会活動が成り立たなくなってきました。これからの取り組み次第でその成果に大きな差が生じてくると思います。

最近の話題では、徳島県上勝町のお年寄りの皆さんが携帯電話を活用し、インターネットやメールのやりとりで木の葉を集め料理の添え物として出荷し大成功をしていることが大きく取り上げられました。ちょっとした思いつきやアイデアが地域を大きく活性化させている事例です。

北山村におきましても新たな取り組みとして「北山ブログポータルサイト」を立ち上げて新たな挑戦をしようとしております。

ブログとは、簡単に言えばインターネット上の日記であるという理解してもらえば良く、誰もが簡単に書くことができ、色々な人と意見や情報をやりとりすることが出来ます。

この3月末に仮オープンし、6月から本格オープンする予定です。すでに皆様にはお知らせをしています、たくさんの方に積極的に参加して頂

くため、今後ブログ講習会なども実施していきます。

村民の皆様もこれを機会にブログに挑戦し、「IT先進地北山村」を目指そうではありませんか。上勝町のお年寄りの皆さんに負けないように頑張っていきましょう。

特にシニアの方にもご参加いただき脳の老化防止とともに、お孫さんとの交換日記など日常生活に大きな張り合いがでてくるものと思います。

私のオフィシャルブログもあり、これから色々な情報等も書き込んでいきたいと思っております。是非ともご一読下さい。

みんなで頑張ってIT先進村を目指しましょう。

北山ぶろぐポータルサイト「村ぶろ」

ご案内

	電話番号	FAX
◆北山村役場	49-2331	49-2207
◆観光産業課	49-2324	49-2317
◆北山村販売センター	49-2037	49-2317
◆北山村診療所	49-2114	49-2134
◆北山村社会福祉協議会	49-2090	49-2134
◆おくとろ温泉	49-2575	49-2579

《村の人口》

(平成19年3月末現在)

人口	510人 (-10)
男	240人 (-5)
女	270人 (-5)
世帯数	275戸 (-5)

※ () は前号比

教えてください

新

村民登場

(第九回)

取材に行くとき(こころ)くんが元気いっぱいに出迎えてくれました。

ダンパーカーのおもちゃや、庭に咲いていたチューリップのことをいっぱい話してくれました。今回登場して頂いたのは竹原の住宅にお住まいの津布久孝(つぶくたかし)さんのご家族です。

Q お年と家族構成を教えてください。

A 私(孝さん)が34歳、妻(和美さん)が28歳、息子(心くん)が3歳です。

Q お仕事は何をされていますか？

A 北山村森林組合で作業員として働いています。

Q ご出身地はどちらですか？

A 私が栃木県、妻が兵庫県です。

Q 北山村にいられてどれくらいになりますか？

A 2年半です。

Q 住んでみられて北山村の感想を教えてください。

A 緑豊かで空気もきれいですが地域の活気が乏しいと感じました。

Q 趣味はなんですか？

A 私は歌つこと、妻は旅や料理です。

Q 休日はどのようにすごしておられますか？

A お弁当を持って山、川、海へ遊びに行きます。

Q 最後にこれからの北山村に望むことは何ですか？

A 孫の孫の孫の世代を見据えた教育と村づくりです。

津布久さん、ご協力ありがとうございました。



Welcome、北山ブログ!! vol.1

平成19年3月31日、日本初の自治体運営ブログポータルサイト「北山ブログ」(<http://www.murablo.jp> 村人随時募集中!)がスタートしました。

「Welcome、北山ブログ!!」は北山ブログに登録して下さっている方のブログを紹介するコーナーです。第1回目はママちゃんさんのブログ、「ママちゃんの子育て日記」をご紹介します。



家を出る時から緊張すると言っていましたがいよいよ式中緊張していた様子でした。

小学校の育友会の会長さんの挨拶のときなぜか緊張が解けたようでした。(会長さんすみません)

終わってからはニコニコ笑顔のままでした。

今の所、学校が楽しいようです。お友達、先生、保護者の皆さんよろしくお願いします。

「ママちゃんさん」娘さんのご入学

おめでとうございます。

これからも「北山ブログ」をよろしくお願いします。

北山ブログ村人／人口 133人(平成19年4月20日)